

評 価 表

評価項目	評価基準	配点
実施体制	作業に応じ、安全性、経済性等の観点で、十分な体制を構築するとともに、適切な資機材が選定されているか	10
類似作業の受託実績	過去5年間に、元請負として、国又は地方公共団体（独立行政法人、地方独立行政法人及び国立大学法人を含む。）発注業務で、大型資材や大型重機等をトレーラーで運搬・回送する業務を履行した実績があるか（別表1）	5
統括責任者の配置	3か月以上の直接の雇用関係があり、過去5年間に、国又は地方公共団体（独立行政法人、地方独立行政法人及び国立大学法人を含む。）発注業務で、大型資材や大型重機等をトレーラーで運搬・回送する業務を履行した実績を有する統括責任者を配置しているか（別表1）	5
作業計画	・ 物件の状態を十分に調査した上で、必要な対策を講じ確実に運搬、搬入できる計画となっているか ・ 周辺を十分に調査し、安全性に十分配慮した作業手順となっているか	30
延べ作業日数	・ 延べ作業日数が短い（別表2）	10
安全対策・通行ルート	・ 一般交通の交通規制や迂回路設定など、交通への影響を考慮した適切な通行ルートであるか ・ 架空線のクリアランスの計測を行い、現場状況を十分把握するとともに、適切な交通誘導員の配置などの対策を講じているか	10
法令順守	法令に基づく必要な資格や許可、手続きを把握し、順守できているか	10
見積金額	・ 別表3のとおり	10
所在地	京都市内に本社または支社、事業所を有しているか	10
合 計		100

【別表1】

評 価 基 準		配点
A	3 件	5
B	2 件	3
C	1 件	1

【別表 2】

評 価 基 準		配点
A	延べ作業日数 2日以内	10
B	延べ作業日数 2日を超え3日以内（例：2日と半日の場合。3日を含む。）	7
C	延べ作業日数 3日を超え4日以内（例：3日と半日の場合。4日を含む。）	4
D	延べ作業日数 4日を超える（例：4日と半日の場合）	0

【別表 3】

評 価 基 準		配点
A	最低金額以上、 $(\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 1/5)$ 未満	10
B	$(\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 1/5)$ 以上、 $(\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 2/5)$ 未満	7
C	$(\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 2/5)$ 以上、 $(\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 3/5)$ 未満	4
D	$(\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 3/5)$ 以上、 $(\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 4/5)$ 未満	1
E	$(\text{最低金額} + (\text{予定上限額} - \text{最低金額}) \times 4/5)$ 以上、予定上限額以下	0

※予定上限額とは、本業務の委託料の上限額をいう。

最低金額とは、応募事業者から示された見積金額のうち、最低の額のことをいう。